

第12回子育て応援!わくわくフェスタ 実施報告書

第12回 子育て応援!



子ども・子育て家庭を応援します
みえ次世代育成応援ネットワーク

世界の鈴鹿・亀山発 ニッコリ子育て 支援の輪 わくわく フェスタ

入場
無料

親子で楽しめる体験イベントもりだくさん! 61ブース出展!

日時 平成29年 **11月23日(木・祝)** 10時~16時

会場 **県立石薬師高等学校 体育館等**
(鈴鹿市石薬師町字寺東452)



みえ次世代育成
応援ネットワーク
キャラクター
"みっふる"

鈴鹿アンリミテッドFC選手が
教えてくれるよ!

サッカーボールで遊ぼう! わくわくサッカー教室

- 時間 13時~14時
- 場所 石薬師高校グラウンド
- 対象 幼児・小学生
- 申込方法 先着50名

初心者
向き

受付を当日12時30分からです。

- 主催 / 三重県、みえ次世代育成応援ネットワーク
- 共催 / 鈴鹿市・亀山市
- 後援 / 三重県商工会議所連合会、三重県商工会連合会、三重県中小企業団体中央会、三重県経営者協会、三重県中小企業家同友会、社会福祉法人三重県社会福祉協議会、三重県教育委員会、鈴鹿市教育委員会、亀山市教育委員会



開催概要

■ 開催趣旨

みえ次世代育成応援ネットワーク会員企業や団体、地域の皆さんが、一体となり子どもの育ちや子育て家庭を応援するとともに、三重県の少子化対策について地域で取り組める事を考える場となること、また、フェスタ終了後も、地域において企業や団体のネットワーク活動が継続して行われることをめざして開催しました。

■ キャッチフレーズ

『世界の鈴鹿・亀山発 ニッコリ子育て支援の輪』

■ 概要

開催日時 平成 29 年 11 月 23 日 (木・祝) 10 時 00 分から 16 時 00 分まで

会 場 三重県立石薬師高等学校 体育館他
(鈴鹿市立石薬師町字寺東 452)

主催・共催・後援

主 催 三重県、みえ次世代育成応援ネットワーク

共 催 鈴鹿市、亀山市

後 援 三重県商工会議所連合会、三重県商工会連合会、
三重県中小企業団体中央会、三重県経営者協会、三重県中小企業家同友会、
社会福祉法人三重県社会福祉協議会、三重県教育委員会、
鈴鹿市教育委員会、亀山市教育委員会

来場者数 6,000 人

出展・出演内容

出展数：61 企業・団体

出演数： 3 学校・団体

(内訳)

展示紹介ゾーン (14 企業・団体が出展)

遊び体験ゾーン (16 企業・団体が出展)

家庭教育応援ゾーン (6 企業・団体が出展)

お仕事体験ゾーン (12 企業・団体が出展)

屋外飲食ゾーン (6 企業・団体が出展)

屋外展示ゾーン (7 団体・企業・クラブが出展)

ステージイベント (2 校・1 団体が出演)



① オープニング



鈴鹿市旭が丘小リコーダークラブ



知事挨拶



谷川代表挨拶



キャッチフレーズ唱和

② 各展示ゾーン

(展示紹介ゾーン)



(遊び体験ゾーン)



当日の様子

(家庭教育応援ゾーン)



(お仕事体験ゾーン)



自己紹介カード配布



わくわくハローワーク



当日の様子

(屋外飲食ゾーン)



(屋外展示ゾーン)



サッカー教室



トゥクトゥク試乗体験

(ステージイベント)



ダンスチーム Coconattu (ココナッツ)



亀山高校吹奏学部



出展者一覧

全体図



スタンプラリー 開催中

校内3カ所でスタンプを押して、
景品をゲットしよう。



61
運動場



展示紹介ゾーン

1 (有)小川耕太郎∞百合子社	安全で健康な家づくり、建材選び親子で塗料ワークショップを塗装体験
2 コープみえくらしすけあいの会	家事援助や託児など子育て家庭を側面で支える活動を紹介します。
3 (一社)三重県住生活子育て支援機構	子育て世代の方々の夢や希望が膨らむ住宅づくりの展示紹介
4 イケダアクト(株)	弊社で行ったお手軽夏休み臨時保育園開催の様子を紹介します。
5 三栄林産(株)ノッティハウスリビング	三重県産材ひのきで作った学習机「木のこ」を展示します。
6 (一社)東洋はり医学会三重	小児はりをアレンジした健康法「スキントッチ」を紹介します。
7 (一社)三重県鍼灸師会	○小児はりの紹介・体験(刺さないはり) ○鍼灸師による健康相談
8 子育て診断士会 鈴鹿支部	子育て診断士によるお子様の才能開発アドバイス
9 三重スポーツ鬼ごっこ愛好会	四日市・亀山・津・伊勢で開催している、親子対象のスポーツ鬼ごっこ体験会の様子をご紹介します。
10 三重県戦略企画部広聴広報課	便利・簡単! 三重県データ放送「暮らしの便利帳」
11 エンゼル会	ダウン症などの写真展や活動報告、福祉施設の商品販売
12 鈴鹿電池鉄道	鉄道おもちゃの展示・体験
13 NPO法人メダカの学校	アトピー・アレルギーで苦しむ子どもと家族に笑顔を取り戻したい
14 (一財)言語交流研究所ヒョウファミリークラブ	多言語活動と国際交流活動に参加している親子の取組紹介。

16 三重県母子・父子福祉センター(一財)三重県母子寡婦福祉連合会	カチューシャ&シヨシヨ作り体験 牛乳パックでコースター作り体験
17 鈴鹿大学短期大学部 こども学専攻	缶バッジ作りの体験を通して親子の絆を深めます。
18 生活協同組合コープみえ 鈴鹿センター	輪投げ
19 (株)第三銀行	ビニール製のボールを的に投げ、一列に揃えば「ピンゴ!」
20 Jr.工房	ノコギリやトンカチを使うコツを学びながら、木切れを使って自由に工作をしよう。
21 (一財)食品分析開発センター-SUNATEC	おもしろ! 不思議! ペットボトル水族館
22 高田短期大学	本学こども学専攻による大型絵本の読み聞かせやエプロンシアターを中心に、プラバン加工など親子での制作を楽しめる遊びコーナーを実施します。
23 ガールスカウト 三重県連盟	ガールスカウト紹介とかわいいミニクラフト体験で、一緒に遊びましょう。
24 日本赤十字社 三重県支部	親子でAEDや包帯の手当てに挑戦しよう! 折り紙体験もできるよ!
25 三重県地域連携部交通政策課	プラ板作り、クイズ、制服試着で家族にのりものに親しんでいただく。
26 JAグループ三重	野菜当てクイズや食育絵本等から「食・農」を身近に感じよう!
27 (公財)三重こどもわかもの育成財団	フランス生まれのつみき「カブラ」で家族で一緒に楽しもう!
28 (株)ヨシザワ	親子で簡単に作れる簡単組み立てペン立て作り
29 オリオンプラス合同会社	似顔絵レター
30 (株)学研エデュケーショナル	回すと色が変わる不思議なコマを作ろう! 目の錯覚実験もあるよ!

遊び体験ゾーン

15 (株)百五銀行	子ども金融×クイズ、ミニストラックアウト
------------	----------------------

家庭教育応援ゾーン

31 (公社)三重県歯科医師会	子ども歯みがき教室 ・お口の中の細菌チェック ・歯科相談
-----------------	---------------------------------

エリアA拡大図



お仕事体験で わくわくフェスタ専用通貨「100ミップル」をもらおう!

なお、100ミップルでお菓子と交換するか、飲食ブースで100円分としても使えます。

各クール	予約時間
第1クール(10時~12時)	9時30分~
第2クール(12時~14時)	11時30分~
第3クール(14時~16時)	13時30分~

なお、原則1クールにつき1体験とします。

32 三重県教育委員会事務局 学力向上推進プロジェクトチーム	子どもたちの生活習慣、学習習慣等を身に付けていくための取組を紹介しします。	48 (株)三重平安閣	親子で結核式のイメージを体験してみよう 結核式のブーケを実際に作ってみよう!「ブーケ作り」体験 結核式のアルバムはこんなふうで作られている?!「おもしろ写真」体験
33 鈴鹿大学こども教育学部	スマイルかぞく◎身体測定と食育・歯磨き指導で健康をサポート!	屋外飲食ゾーン	
34 鈴鹿大学短期大学部 食物栄養学専攻	おりがみで作ろう! 秋においしい食べ物〜旬について学ぼう〜	49 なにわフーズ	たこ焼きの販売により食育を推進します
35 三重県子ども・家庭局	早寝早起き朝ご飯のパンフレット等を紹介	50 (有)アンカー・パートナーズ (ラッキーバーガー)	オールハンドメイドの安心安全なハンバーガー 松阪牛100%のミートソースが絶品
36 みえ次世代育成応援ネットワーク	みつぶる風船配布 お仕事体験でもらった「100ミップル」でお菓子と交換	51 (有)カレーハウス DON	地元の豚を使用して販売により食育を推進します。
お仕事体験ゾーン		52 (有)丸八食品	B級グルメいろいろあります。
37 損害保険ジャパン日本興亜(株) 三重支店	ジャッキアップ体験 くるま用のジャッキを使って、がれきの下敷きになったパンダを救出しよう	53 日印食品開発(有)	無添加・地産地消にこだわっています。
38 AIRオートクラブ三重支部	自動車エンジンの構造・仕組み学び、エンジンの分解を体験します。	54 NPO法人 Shining	地元の豚肉、お野菜を使ったり手作り豚汁です。
39 子育て・女性健康支援センターみえ (一社)三重県助産師会	看護師の免許を持ち助産師になります。赤ちゃんの生まれるお手伝いもします。ビデオ・写真・体験等を通じて親子の絆を更に深め、「命の大切さ」は自分だけでなく、他人のことも大切に考える場となります。	屋外展示ゾーン	
40 マックスパリュ中部(株)	食品スーパーのレジ打ちのお仕事を体験できます!	55 三重県警察鈴鹿警察署	・交通事故防止啓発 ・特殊詐欺被害等防止啓発
41 (小林童子きもの学園)きつけスタッフ豊明会 鈴鹿・若松きつけ教室	小学生親子、又は小学高学年以上のお友達同士でもの着せ付けの仕事指導を受けてから実際に着付けます。	56 三重県エネルギー政策・ICT活用課・鈴鹿市産業政策課	燃料電池自動車(トヨタMIRA)の展示、燃料電池自動車(ホンダCLARITY FUEL CELL)の展示
42 (株)ピコーインプレス	大工さんの仕事を体験しよう(カンナ掛け体験)	57 AGF鈴鹿(株)	AGF製品のドリコロ 無料でのふるまい
43 岡三証券(株)津支店	すぐろくで遊びながら、お金や経済について楽しく勉強します。	58 鈴鹿市消防本部	①【ちびっこ人命救助】 ②【なりきり消防士・消防車両に展示】
44 美容室 Be-wing美容企画 (美容室ば歩'Be-Up)	ヘアアレンジを行います。	59 三重県防災対策部	地震体験車
45 プラトンホテル四日市	食器や料理を並べていただき、テーブルセッティングを学びます。	60 アオサービ	トクトク試乗体験
46 AKARitoKI 灯の木(株)	木のカラフルガーランドづくり。木工と塗装のおしごとを体験しながら、かわいいうぶ屋敷飾りを作ります。親子で協力しながら、手作りする楽しさを体験していただけます。	61 鈴鹿アンリミテッドFC	わくわくサッカー教室
47 (株)三重銀行	銀行窓口のお仕事体験		

ブースによっては、参加できる人数、年齢、参加可能時間等に制限がある場合がありますので御了承ください。また、費用負担が必要な場合があります。

出展者からのメッセージ

●展示紹介ゾーン

(有)小川耕太郎∞百合子社



アレルギーや小さなお子様にも安全な塗料や家を建てる時の安全な建材の選び方を学ぶ。塗料を塗る実践する。

コープみえ・くらしたすけあいの会



子育て家庭を家事援助や託児などで側面から支える私たちの活動を多くのみなさまに伝えることができました。

(一社) 三重県住生活子育て支援機構



次世代を担う子育て世代の方々を支援していく事で子供達の生活向上・地域の活性化を推進します。

イケダアクト株式会社



多くの子育て家庭に立ち寄って頂きありがとうございました。初めて会った子供達が仲良く遊ぶ姿は素敵でした。

三栄林産 (株) ノッティーハウスリビング



楽しい一日を過ごしました。県内の子供達に情報発信できる場を提供してもらい感謝いたします。

(一社) 三重県鍼灸師会



小児はりの紹介と体験、ご家族の健康相談、鍼体験を行い、皆様の熱心な質疑、ご理解に有意義な活動でした。

子育て診断士 鈴鹿支部



9組のご家庭の診断をいたしました。子育てに対して真剣な方ばかりでアドバイスが楽しかったです。」

三重スポーツ鬼ごっこ愛好会



たかが鬼ごっこ。されど鬼ごっこ。子ども達の本来の力を引き出すため、スポーツ鬼ごっこを三重に広めます。

出展者からのメッセージ

三重県戦略企画部広聴広報課



多くの子供達が遊びに来てくれました。データ放送でも子供が参加できるイベント情報を発信していきます。

エンゼル会

(ダウン症など染色体異常児・者の会)



ダウン症など染色体異常の障がいについての理解を深めてもらうことができました。ありがとうございました。

NPO法人 メダカの学校



1人でも多くの子どもが健康で笑顔あふれる毎日を送れるよう、今後も活動を続けます。

(一社) 言語交流研究所 ヒッポファミリークラブ



多言語のクイズやインドネシアじゃんけんを紹介。いろいろなことばを人と楽しく話す活動を知ってもらえよかったです。

鈴鹿電池鉄道



●遊び体験ゾーン

株式会社 百五銀行



金融〇×クイズやストラックアウトを通じ、子どもたちの笑顔からたくさんのエネルギーをもらいました。

三重県母子・父子福祉センター ((一財) 三重県母子寡婦福祉連合会)



今年も沢山の方に体験していただきました。今後も広報の一環として参加できれば嬉しいです。

出展者からのメッセージ

鈴鹿大学短期大学部 こども学専攻



親子で楽しく缶バッジ作りを体験していただきました。

生活協同組合コープみえ 鈴鹿センター



今回、初めて参加させて頂きました。大勢の来場者でてんやわんやでしたが良いアピールの場となりました。

株式会社 第三銀行



第三銀行は地域密着型金融機関として、これからも地域の子育て応援に協力いたします。

Jr. 工房



今年もわくわくフェスタに参加させて頂きありがとうございます。多くのお子様にご工作を楽しんで頂けて良かったです。

(一財) 食品分析開発センター SUNATEC



子ども達が目をキラキラさせながら、一生懸命な姿が印象的で、大人が子ども達から元気を頂きました。

高田短期大学 育児文化研究センター



あそびひろばで多くの親子と交流でき、本学の保育を学ぶ学生が子育て支援を体験する貴重な場となりました。

日本赤十字社 三重県支部



たくさんのご家族にAEDを使った救急法や桑名の祈り鶴を体験いただきました。ありがとうございました。

三重県地域連携部交通政策課



プラ板作り等を通じ、多くの子どもや家族の皆様楽しく公共交通のことを知っていただくことができました。



出展者からのメッセージ

JAグループ三重 三重大学地域戦略センター



食育絵本読み聞かせ・米の計量ゲーム・野菜当てクイズを通じて「食と農」に関心を持っていただきました。

(公財) 三重こどもわかもの育成財団 三重県立みえこどもの城



私たちはカプラ遊びで出展したのですが子どもたちの真剣な表情がとても印象的で私たち自身も楽しめました。

株式会社 ヨシザワ



初めての参加でしたがたくさんの方に来ていただき、また色々なデザインのペンたてを作っていました。

オリオンプラス合同会社



初参加でしたが、多くのお子様達とふれ合う事が出来、貴重な経験となりました。ありがとうございました。

株式会社 学研エデュケーショナル



ベンハムのこま作りを通し、子どもたちにわくわくや楽しさを届けることができ、大変よかったと思っています。

ガールスカウト 三重県連盟



●家庭教育応援ゾーン

(公社) 三重県歯科医師会



歯磨き指導やプラーク内細菌観察を行うことで多くの家族様に口腔に対して意識を向けて頂けたと思います。

三重県教育委員会事務局 学力向上推進プロジェクトチーム



子どもたちがより良い生活習慣・学習習慣・読書習慣を身に付けるため、家庭、地域のご協力をお願いします。

出展者からのメッセージ

鈴鹿大学こども教育学部



鈴鹿大学は、今後とも幼児・養護教育の専門知識と技術を生かして、子ども・親支援に力を入れていきます。

鈴鹿大学短期大学部 食物栄養学専攻



折り紙で柿や栗を作りました。これをきっかけに食べ物の旬や栄養について興味を持ってくれると嬉しいです。

三重県子ども・家庭局



みえ次世代育成応援ネットワーク



●お仕事体験ゾーン

損害保険ジャパン日本興亜株式会社



多くのお子様へ人命救助（ジャッキアップ）を体験していただき大変有意義な一日とすることができました。

AIRオートクラブ 三重支部



子供達の熱心な姿と嬉しそうな笑顔を見ていると疲れも感じず次回も頑張って参加をしたいと毎回思っています。

子育て・女性健康支援センター・みえ （（一社）三重県助産師会）



楽しみながら生命誕生、命の大切さ、助産師の仕事を学べて、更に家族に感謝、思いやる心が身についたと思う。

マックスバリュ中部株式会社



スーパーマーケットのレジを体験してもらいました。子どもたちが元気いっぱい挨拶する姿が印象的でした。

出展者からのメッセージ

(小林豊子きもの学院) きつけスタッフ 豊梢会 鈴鹿・若松きつけ教室



いつもとちがう着物を見ることと着せることに子供達の真剣さに、日本文化も伝え方でOKだと実感しました。

株式会社 ビコーインプレス



カンナがけ体験をしてもらいました。子ども達の真剣な顔、完成した時の笑顔が素敵でした。

岡三証券株式会社 津支店



すごろくゲームを通して株式について楽しく学んでいただきました。子ども達の輝く目が印象的でした。

美容室 Be - wing 美容企画



お子様を対象とした職業体験をしてヘアアレンジの仕方やカットの仕方などお仕事の一部と体験していただきました。

プラトンホテル四日市



子ども達にホテルの仕事を知っていただき、楽しんでいただけて良かったです。ありがとうございます。

灯お木株式会社 AKARitoKI



地元の子育て中の方々と出会えた貴重な場でした。子ども達の創造力に感動することも多く私共が元気になった。

株式会社 三重銀行



お仕事体験を通じて、子ども達にお金の大切さや働くことの意味を感じていただけたかと思います。

株式会社 三重平安閣



初めての出展でしたが、たくさんの親子に体験していただき、子供達のワクワクした笑顔が印象的でした。

出展者からのメッセージ

子どもたちは、お仕事体験でわくわく専用通貨「100 ミップル」を受けとり、お菓子と交換したり、屋外飲食ブースで好きな飲食物を購入したりしました



●屋外飲食ゾーン

有限会社 アンカー・パートナーズ (ラッキーバーガー)



知育、教育、体育の源は食育に有り。三重の食材をたくさんの子供たちに知ってもらえたら嬉しいです。

有限会社 丸八食品



飲食ブースを出展しました。こじんまりして仕事はやりやすかったです。子どもが多く子ども向きの食事を増やそうと思う。

日印食品開発 有限会社



親と子供が一緒になって心から楽しんでらっしゃる光景を、目の当りにし、嬉しく思いました。

NPO 法人 Shining 鈴鹿子ども食堂・りんごの家



コミュニケーション、食育を初め、子供達と共に、楽しく体験しながら共に学べる場所で活動でき楽しかったです。

なにわフーズ



有限会社 カレーハウス DON



出展者からのメッセージ

●屋外展示ゾーン

三重県エネルギー政策・ICT活用課・鈴鹿市産業政策課



燃料電池自動車を展示し、親子での乗車体験など、来場者を楽しんでいただくことができました。

鈴鹿市消防本部



子供達が、消防士の仕事を理解し、興味を持ってもらえるようなイベントを考えていきます。

鈴鹿アンリミテッドFC



天候不良により、グラウンドを使う事が出来ませんでしたが、皆様のおかげで素晴らしいものになりました。

三重県警察鈴鹿警察署



AGF 鈴鹿 株式会社



アオサービス



ステージ出演者からのメッセージ

鈴鹿市旭が丘小学校 リコーダークラブ



子育ての悩みも喜びも分け合える人の存在が何より大切だと思いました。

亀山高校吹奏楽部



いつもより環境が違って不安と緊張でいっぱいでしたがとても楽しく演奏が出来て良かったです。

Dance チーム Coconattu (ココナッツ)



ステージプログラム

●ステージプログラム●

- 10:00** オープニングセレモニー
鈴鹿市立旭が丘小学校リコーダークラブ
- 10:30** 第4回ファザー・オブ・ザ・イヤー in みえ表彰式
- 12:30** Dance チーム Coconattu
- 15:00** わくわく大抽選会
- 15:30** 亀山高校吹奏楽部

わくわくフェスタ実行委員会

★みっふる協賛金にご協力いただいた皆様

旭電気㈱、宇野重工㈱、AIR オートクラブ、㈱エスト、㈱NT ジオテック中部、オーケーズデリカ㈱、岡三証券㈱、㈱学研エデュケーショナル、釜屋㈱、(有)カレーハウズドン、㈱北村組、㈱交通構造コンサルタント、浅井哲則、(有)小林組、㈱ジェントリー、(一財)食品分析開発センター SUNATEC、生活協同組合コープみえ、㈱西邦建設、損害保険ジャパン日本興亜㈱、㈱第三銀行、高田学苑高田短期大学、㈱トライ、(福)南勢かえで福社会、日本赤十字社三重県支部、(特非)日本徒手空拳道連盟優真会、日本土木工業㈱、日本トランスシティ㈱、菱工産業㈱、㈱百五銀行、(有)平野商会、㈱ヒラマツ、平松産業㈱、福道建設㈱、プラトンホテル四日市、(公社)三重県歯科医師会、(一社)三重県住生活子育て支援機構、(一社)三重県鍼灸師会、三重県農業協同組合中央会、三重シンリョー設備㈱、㈱ミツイバウ・マテリアル、㈱佑成産業、㈱ヨシザワ、㈱四方谷土木、㈱リョーケン、レディースケアアントラクト (敬称略)

ご協力いただきました「みっふる協賛金」は、会場で配布したみっふる風船やスタンプラリーの景品等として活用させていただきました。

★「みえの子ども応援プロジェクト」協賛企業等の皆様

アポロ興産㈱、井村屋グループ㈱、エイベックス㈱、サンマーレ、損害保険ジャパン日本興亜㈱、高田学苑高田短期大学、(有)たましん、成田郁代、福道建設㈱、㈱佑成産業、レディースケアアントラクト (敬称略)

★特別協賛企業の皆様

旭化成㈱鈴鹿製造所、㈱モビリティランド鈴鹿サーキット (敬称略)

★ボランティア協力校の皆様

県立石薬師高等学校、鈴鹿大学短期大学部、高田学苑高田短期大学

みなさまありがとうございました！

わくわくフェスタ実行委員会

第12回子育て応援!わくわくフェスタ実行委員会

わくわくフェスタは、鈴鹿、亀山地域の企業・団体、行政で構成する「第12回子育て応援!わくわくフェスタ実行委員会」において、企画・運営について検討を行いました。実行委員会のみなさん、ありがとうございました。



実行委員会の開催状況

回	日時	場所	検討内容
第1回	7月27日(木)	石薬師高校	全体計画と出展募集検討
第2回	9月5日(火)	鈴鹿市役所	キャッチフレーズ、出展者・出演者の決定
第3回	10月3日(火)	鈴鹿市役所	出展者ブースの配置、お仕事体験の流れ
第4回	11月7日(木)	鈴鹿市役所	スタッフマニュアル
第5回	12月5日(火)	鈴鹿市役所	開催結果、振り返り

実行委員会メンバー

●実行委員

	所属名	役職名	名前(敬称略)
委員長	株式会社サンメック	代表取締役社長	青山 英資
副委員長	ジャスト物流株式会社	代表取締役社長	加藤 裕樹
委員	合同会社キャリアアップ東海	代表社員	森 幸男
委員	株式会社オフィスセブン	代表取締役社長	池本 誠義
委員	亀山瓦斯有限会社	代表取締役社長	中島 徹
委員	アオサービス		青 直樹
委員	トラットリアイルテルノ		佐藤 明子
委員	鈴鹿大学短期大学部	教授	梅原 頼子
委員	NPO 法人マザーズライフサポーター	理事長	伊藤 理恵
委員	いきいきキッズ応援団 SEKI	指導員	福田 義男
委員	鈴鹿市子ども政策部子ども政策課	課長	古市 素朗
委員	亀山市健康福祉部子ども総合センター 子ども家庭室	室長	青木 正彦
委員	NPO 法人 SR plus	事務局長	飯田 里華

●オブザーバー

	所属名	役職名	名前(敬称略)
みえ次世代育成応援ネットワーク運営委員長	平松産業株式会社	代表取締役	平松 俊範
三重県中小企業家同友会		取事務局長	成川 総一

●事務局

三重県健康福祉部子ども・家庭局 少子化対策課

お礼の言葉

第12回子育て応援！ わくわくフェスタを終えて

第12回子育て応援！わくわくフェスタ実行委員会

委員長 青山英資
(株式会社サンメック 代表取締役)



鈴鹿、亀山地区を対象にした第12回「子育て応援！わくわくフェスタ」にご参加いただき、誠にありがとうございました。当日は、風もあり肌寒い一日となりましたが関係者皆様のおかげをもちまして無事終了することが出来ました。

実績ある同フェスタはこれまで県内各地で毎年開催して参りました。

12年目を迎えた今回はさらに盛り上げるべく大きく3点、取り組みました。

まず1点目は開催期間の変更。これまで11回全て2日間連続開催でしたが今回初めて1日間としました。2日間に分散していた運営資源を1日間に集中させることで安全かつより充実した内容となり、結果、目標来場者数を1,000人上回る約6,000人の方々にお越しいただきました。

2点目は開催場所の有効活用。今回初めて県施設のひとつでもある県立学校「石薬師高校」を舞台とすることで主催者である三重県の取り組みとして大きな実績となりました。また、同敷地内にある「杉の子特別支援学校」の皆様にもご協力いただき、子育てに関わる多くの方々と連携することが出来ました。

そして3点目はこれまでにないゾーンの設置。多様化する子育て関連情報の発信と共有を図るため、新たなゾーンを加えました。新ゾーンのひとつである「お仕事体験ゾーン」は大盛況でたくさんの笑顔に出会うことが出来ました。

一方、開催当日が近づくにつれ、さまざまな対応に追われました。安全確保の見直し、子ども用トイレの不足、駐車場の確保、雨天時の対応、学校備品の紛失管理などありましたが関係者皆様の適切なご対応によりトラブルなく素晴らしいイベントとなりました。ご出展くださった企業、各種団体の皆様、寒い中笑顔で頑張ってくれた学生ボランティアの皆様、各所へ調整してくださった各市町担当者の皆様、高い志を持ったみえ次世代育成応援ネットワーク運営委員、同会員の皆様、知恵と工夫を出し合った実行委員の仲間たち、希望を形にしてくれた県事務局の皆様、心から感謝申し上げます。

将来、子どもや子育てに関するイベントを企画運営出来たらと想い10数年が経ち、まさかこんな素敵なイベントに携われることになるなんて驚きと幸運を感じています。ご来場くださった方々以上に自分自身が楽しみ、貴重な経験をさせていただき感謝の気持ちでいっぱいです。

今後も、地域や企業、各種団体の皆様、行政が一体となり、子どもたちや子育て世代を応援する様々な取り組みが広がることを強く望みます。皆様、本当にありがとうございました！

わくわくフェスタ 来場者アンケート結果

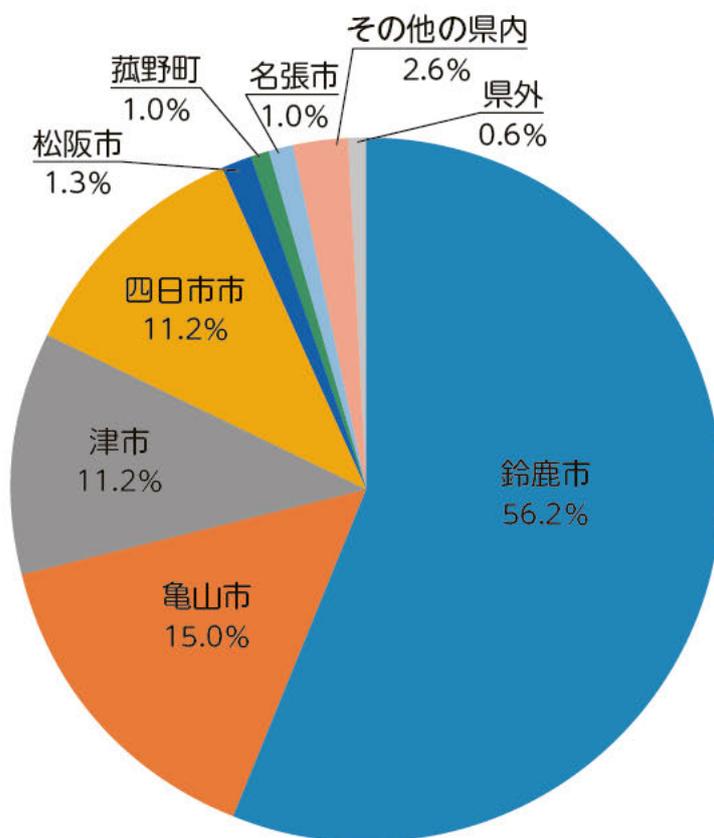
アンケート集計数：297 件

1 あなたのお住まいは

鈴鹿市 (56.2%)、亀山市 (15.0%)、津市 (11.2%)、四日市市 (11.2%)、松阪市 (1.3%)、菰野町 (1.0%)、名張市 (1.0%)、その他県内 (2.6%)、県外 (0.6%) でした。

※その他県内：桑名市、川越町、伊勢市、明和町

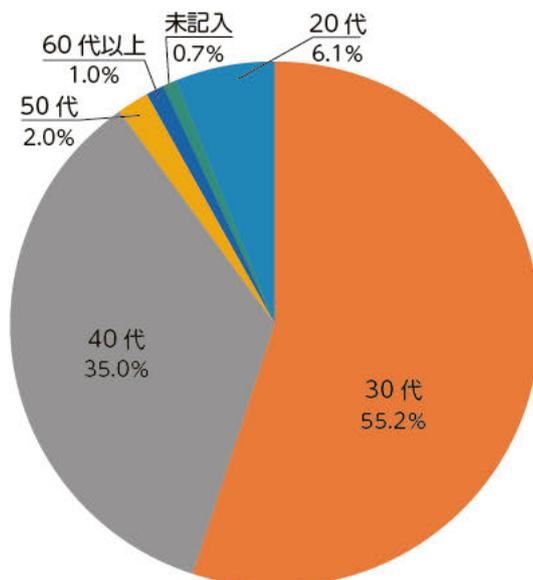
鈴鹿市からの来場者が全体の半数以上となりました。



わくわくフェスタ 来場者アンケート結果

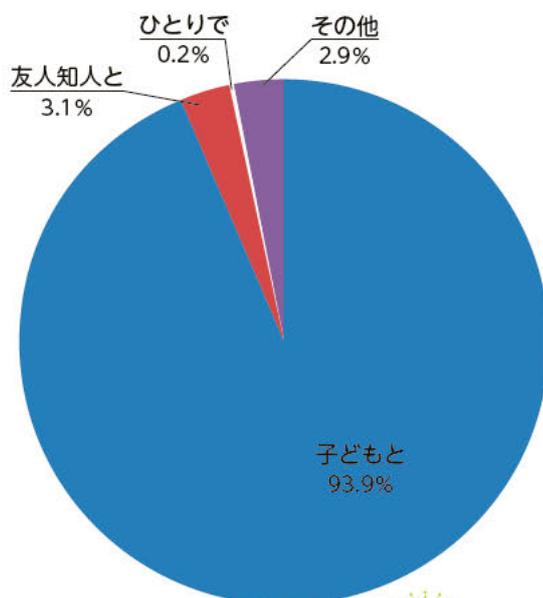
2 あなたの年齢は

30代 (55.2%)、40代 (35.0%)、20代 (6.1%)、50代 (2.0%)、60代以上 (1.0%)、でした。



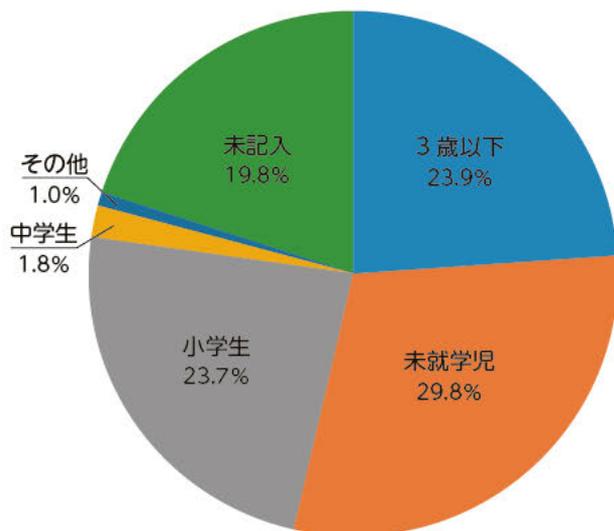
3 今日は、どなたといらっしゃいましたか

来場者のうち、子どもと来た方が、93.9%で最も多く、次いで友人・知人と (3.1%)、ひとりで (0.2%) の順となりました。その他として、孫や夫婦との回答がありました。



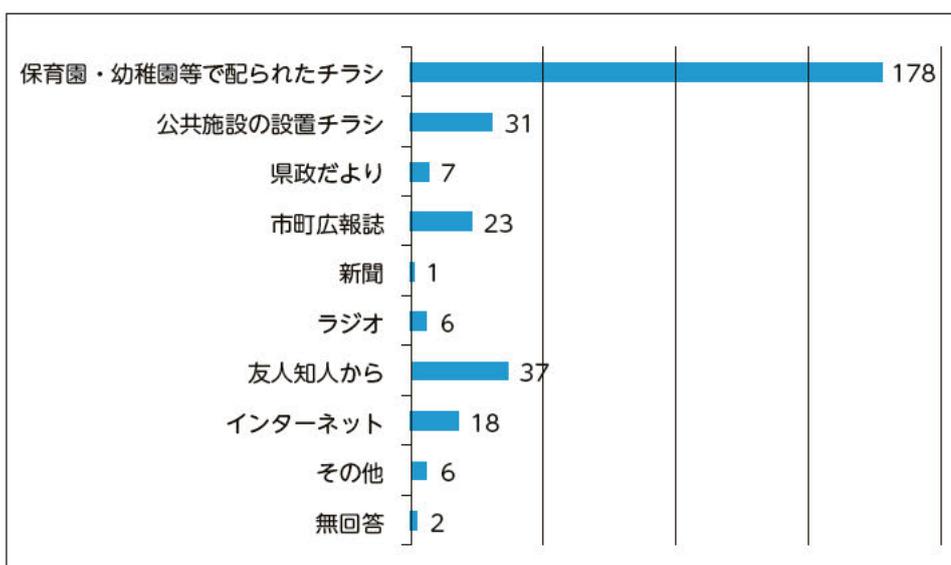
わくわくフェスタ 来場者アンケート結果

「子ども」と答えた人の子どもの年齢は、3歳以下が全体の23.9%、未就学児が29.8%、小学生が23.7%、中学生が1.8%でした。



4 このフェスタを、何でお知りになりましたか (複数回答)

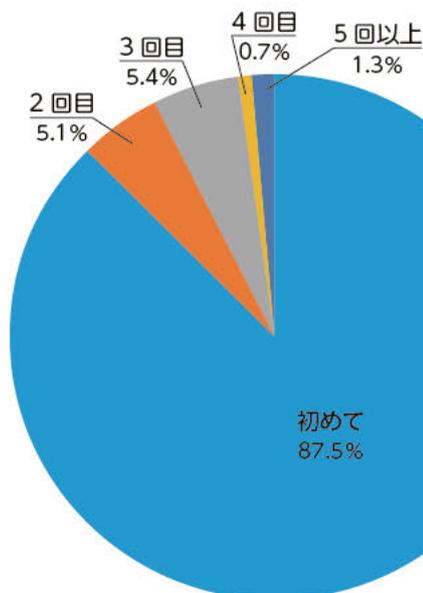
もっとも多かったのは 幼稚園・保育園・小学校に配布したチラシ、次に友人知人からという結果でした。



わくわくフェスタ 来場者アンケート結果

5 このフェスタのご来場は

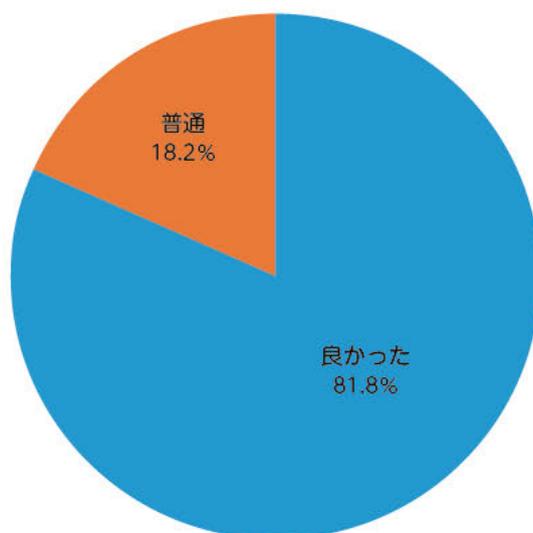
87.5%が初めての方ですが、2回目以上のリピーターが12.5%ありました。



6 ご来場いただいて、いかがでしたか

81.8%の方が、「良かった」と回答しています。

「良くなかった」との回答は1つもありませんでした。



わくわくフェスタ 来場者アンケート結果

7 6の答えの理由を教えてください（記述式）

(1) 「良かった」理由としては、

主なものとしては、「子どもが楽しく遊んでいた」、「色々な体験が出来た」
「職業体験が楽しかった」、「いろいろなブースがあった」などがありました。

少数意見としては、「地域の色々な会社を知ることが出来たから」、
「企画力がよかった」、「職場体験の「お金」は素敵なアイデアである」、
「100ミップルで食べ物を買えた」などがありました。

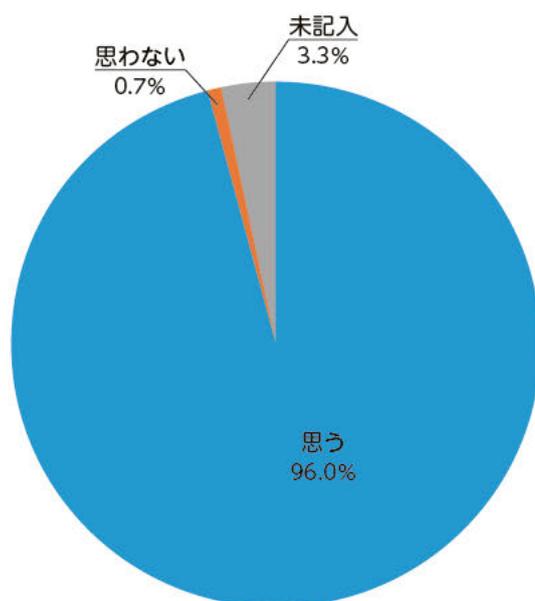
(2) 「ふつう」の理由としては、

主なものとしては、「お仕事体験が出来なかった」、「人が多く、並ぶのが大変だった」、
「案内や並ぶところが分かりづらい」などがありました。

少数意見としては、「年齢制限があいまい。小さい子であきらめている子もいた」、
「お仕事体験の受付の段取りが悪かった」などといった回答がありました。

8 今後このような催しがあった場合 参加したいと思いますか。

96.0%の方が今後も参加したいと回答いただきました。

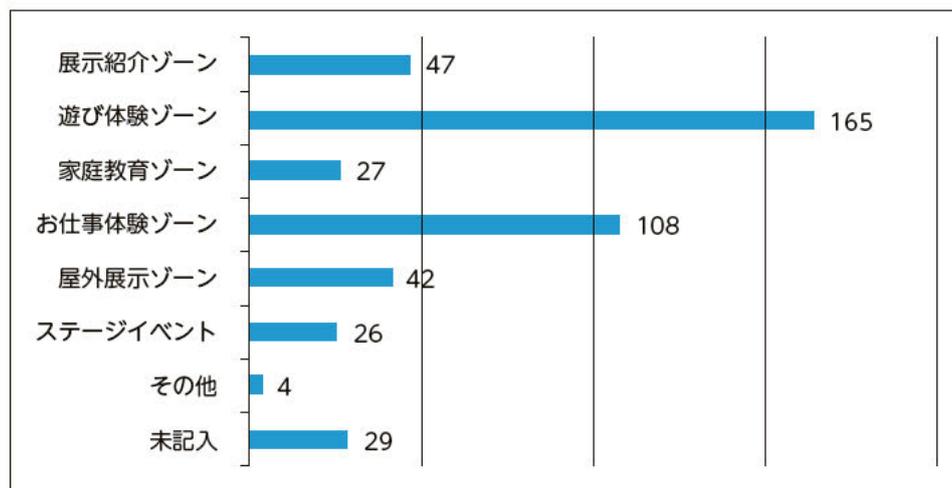


わくわくフェスタ 来場者アンケート結果

9 今日の催しのなかで良かった・

面白かったことはどれですか。(複数回答)

遊び体験やお仕事体験が特に人気があることがうかがえます。その他としてはスタンプラリーをあげていただいていたいました。



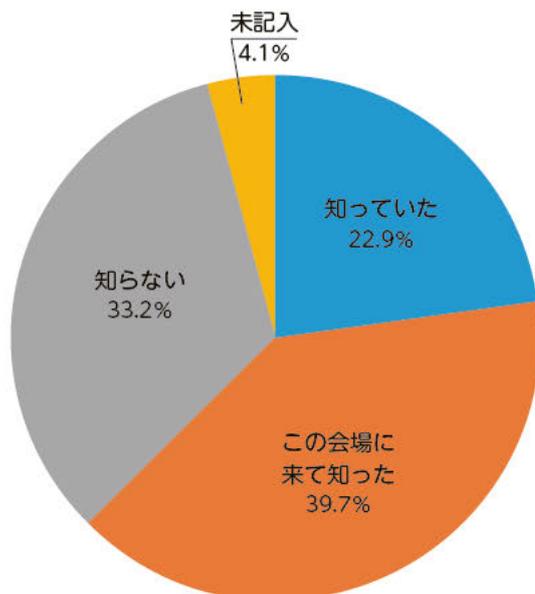
(各ゾーンの一番人気コーナー)

- ・展示紹介ゾーン：プラレール（鈴鹿電池鉄道）
- ・遊び体験ゾーン：ストラックアウト（(株)百五銀行）
- ・家庭教育ゾーン：歯科検診（三重県歯科医師会）
- ・お仕事体験ゾーン：レジ打ち体験（(株)マックスバリュ中部）
- ・屋外展示ゾーン：消防車（鈴鹿市消防本部）
- ・ステージイベント：ダンス（DANCE チーム COCONATTU）、
サッカー教室（鈴鹿アンリミテッドFC）

わくわくフェスタ 来場者アンケート結果

10 このフェスタを主催する「みえ次世代育成応援ネットワーク」についてご存知でしたか。

既知の方が 22.9%、今回のフェスタで知っていただいた方が 39.7%でした。



11 フェスタや子育てに関するご意見、ご感想等を教えてください。

また来たいです	7件
お仕事体験の人が多すぎて出来なかったのが残念	4件
子どもが楽しそうだった	3件
楽しかった	2件
もう少し体験できるともっといい	2件
自立を促す体験イベント、これからも開催して欲しい	2件
低学年も体験できるものが少なかった	2件
子どもたちが一日遊べるイベントがあって助かります	2件
	等

過去の開催結果一覧

- 2007年 1月 第1回「子育て応援!わくわくフェスタ」開催 (メッセウイング・みえ)
参加企業数・団体数: 115 来場者数: 約1万8千人
- 2008年 1月 第2回「子育て応援!わくわくフェスタ」開催 (メッセウイング・みえ)
参加企業数・団体数: 115 来場者数: 約2万人
- 2009年 1月 第3回「子育て応援!わくわくフェスタ」開催 (四日市ドーム)
参加企業数・団体数: 135 ボランティア数: 85 来場者数: 約2万7千人
- 2010年 1月 第4回「子育て応援!わくわくフェスタ」開催 (県営サンアリーナ)
参加企業数・団体数: 114 ボランティア数: 135 来場者数: 約1万8千人
- 2011年 1月 第5回「子育て応援!わくわくフェスタ」開催 (四日市ドーム)
参加企業数・団体数: 153 ボランティア数: 211 来場者数: 約2万5千人
- 2012年 1月 第6回「子育て応援!わくわくフェスタ」開催 (メッセウイング・みえ)
参加企業数・団体数: 108 ボランティア数: 125 来場者数: 約2万6千人
- 2013年 2月 第7回「子育て応援!わくわくフェスタ」開催 (県営サンアリーナ)
参加企業数・団体数: 120 ボランティア数: 339 来場者数: 約2万7千人
- 2013年 10月 第8回「子育て応援!わくわくフェスタ」開催 (中部台運動公園内)
参加企業・団体数: 66 ボランティア数: 100 来場者数: 約1万6千人
- 2014年 10月 第9回「子育て応援!わくわくフェスタ」開催 (ゆめドームうえの)
参加企業・団体数: 75 ボランティア数: 86 来場者数: 約1万2千人
- 2015年 11月 第10回「子育て応援!わくわくフェスタ」開催 (東長島スポーツ公園)
参加企業・団体数: 72 ボランティア数: 54 来場者数: 約6千5百人
- 2016年 11月 第11回「子育て応援!わくわくフェスタ」開催 (三重県立こどもの城)
参加企業・団体数: 61 来場者数: 約8千5百人

平成 30年 3月

三重県健康福祉部子ども・家庭局 少子化対策課

TEL 059-224-2269 FAX 059-224-2270

E-mail shoshika@pref.mie.jp

みえ次世代育成応援ネットワークホームページ

<http://www.jisedai.pref.mie.lg.jp/>

